

地方小都市における住民の生活意向に基づいた集約型都市像の計画研究 —北海道夕張市における都市再編に関する研究 その1—

コンパクトシティ 都市構造 生活意向
クオリティオブライフ 人口減少 夕張市

正会員 ○長尾 美幸*
同 瀬戸口 剛**
同 生沼 貴史***

1. 論文の背景と目的

拡散した都市構造を持つ多くの地方小都市では、人口減少、財政悪化、社会基盤の老朽化により、居住環境の悪化、公共サービス水準の低下、社会基盤維持補修による財政負担の増加が深刻化している。財政負担を低減し公共サービスの質を維持しながら、安心して生活できる環境を維持していくためには、人口規模に合った集約型のコンパクトシティを形成していく必要がある。

しかし、単に物理的な都市構造として集約型の都市像を捉えるのではなく、住民のクオリティオブライフ（以下QOL）を支え、生活実態や生活意向に即した将来像を描かなければ都市像は共有されず、実現されないことが考えられる。したがって、住民のQOLを担保しながら集約化された都市像を考えていく必要がある。

そこで本論では、住民の生活意向の把握から、生活意向に基づいた集約化した将来都市像の類型パターンを明らかにすることで、住民が選択しうる将来都市像と計画プロセスを明らかにすることを目的とする。

2. 論文の方法(図1)

研究の方法として①分散的な都市構造を持ち、人口減少や財政悪化により地域の生活を維持するために都市の集約化が求められている夕張市を事例とし、文献¹⁾と市内の広報紙²⁾から地域特性を明らかにし、調査対象を選定する。②既往調査³⁾と市内の広報紙²⁾から生活環境の現状を整理・分析し、夕張市で重視されるべきQOLを捉える視点を抽出する。また、住民へのヒアリング調査⁴⁾から生活実態と生活意向を把握する。③②で把握した各個人の生活意向から都市像を導き、個人の都市像を生活意向を支える都市構造で分類する。また、QOLを達成しうる方法と実現する生活像を整理する。⑤生活意向に基づいた集約型都市像と計画プロセスについて考察する。

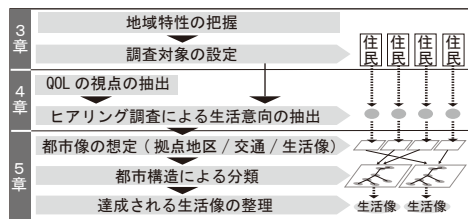


図1 研究フローと都市像を示すプロセス

3. 夕張市の地域特性と調査対象の選定(図2)

かつて旧産炭地として栄えた夕張市は、炭鉱の鉱口に合わせて分散的に市街地が形成されてきたが、現在人口が最盛期の1/10まで激減している。かつての人口規模を前提とした都市形態と現在の居住形態との差から、社会基盤維持負担の増大やコミュニティの崩壊等の問題が深刻化し、都市を集約化していくことが求められている。

また地域特性として、地域形成の特徴から、各世代と各地区で地区への愛着や生活の価値観に違いが見られることが明らかになった。したがって、各地区の高齢者と勤労者を調査の対象として選定した。

地域特性	
	人口：11,352人 ⁵⁾ 面積：763.20km ² (うち90%が国有林) 高齢化率：43.4% 2035年 ⁶⁾ 人口：5,177人 予測値 高齢化率：48% 財政： 2007年財政再建団体指定 2009年財政再生団体指定
形態 細長い谷底に、炭鉱の鉱口ごとに分散的に市街地を形成	生活 ・職業や炭鉱の会社ごとに集落を形成 ・炭鉱住宅の共同生活 ・職業による身分格差 ・炭鉱会社から、福利厚生として住宅や暖房のための燃料の供給
産炭地時代の生活と居住地区の違いにより、生活の価値観に違いが見られる	
ヒアリング調査の対象	
属性 本庁 若菜 清水沢 南部 沼の沢 真谷地 紅葉山 市外 勤労者 28 37 40 34 36 37 32 42 35 36 30 27 37 53 25 40 42 高齢者 41 40 49 74 32 63 68 66 凡例 ○: 女性 □: 男性 (記号の中身の数字は年齢、無記載は不明)	

図2 夕張市の地域特性と地域特性に基づく調査対象

4. 夕張市住民の生活意向(表1) 表1 QOLを捉える8つの視点と住民の生活意向の全体像

視点	住民の生活意向の全体像
医療福祉	生活圏内での簡単な医療 / 緊急時に高度な医療を受けられる環境 / 近所の付き合いでの生活のサポート / 小児医の存在
教育	子育て・教育環境の充実 / 子どもの遊び場の存在 / 子どもを預ける施設・人の存在 / 質の高い教育 / 大人数の生徒の存在
利便性	日常の買い物が可能 / 商品の品揃えと値段の充実 / 日常に必要な手続きが可能
コミュニティ	近所付き合いの存在 / 昔からの付き合いの維持 / 住民同士で集まる場の存在
余暇	趣味活動の場の存在 / 休日の生活を充実させる飲食店や買い物の場の存在
住宅環境	除雪された暮らしやすい環境 / 治安が良く安心して生活可能 / 快適で暮らしやすい住宅への居住
経済	市内で就業可能 / 安定した収入 / 仕事のやりがい / 生活費の節約 / 農家への支援
地域性	歴史文化の存続 / 身近な自然の存在 / 居住地区への愛着

5. 住民の生活意向に基づいた都市像とその類型化(図3)

4章から各個人の生活意向を担保する都市像を導き、都市構造の観点から分類した。QOLを達成しうる方法と実現する生活像を以下のように整理した。①清水沢地区に市街地を集約し、医療・買い物等の機能を集中することで利便性を高め、清水沢地区への移住を促進する。②清水沢地区に機能を集中させる一方、各地区内で集約する。各地区での生活は暫定的に継続させるため、清水沢地区と各地区との公共交通を充実させQOLを達成する。③清水沢地区と広域交通の便が良い若菜、紅葉山地区に市街地を集約する。市外の医療機能等との連携や、3地区間と市外の交通網の充実により、市外の拠点や施設に行きやすくすることでQOLを達成する。④市街地をJR線に集約し、各地区間の公共交通を充実させ、機能を相互補完する。⑤各地区内で日常生活を送れるようにするために、地区単位で集約する。公共で維持できない医療・買い物・除雪等のサービスは、民間で補完する必要がある。⑥なお、集約を行わない場合すべての地区住民のQOLを達成することが困難になる。さらに、各パターンにおける利点、欠点、実現へ向けた課題を図中の下段に示した。

6. 生活意向に基づいた集約型都市像と計画プロセス

本研究から、以下の6点が明らかになった。

(1) 住民の生活意向から、都市像が5つに分類された。(2) 導きだされた都市像のうち②や⑤は、夕張市市街地を集約化する段階的なプロセスとしても解釈できる。(3) 住民の生活意向から都市構造を導いたことで、③の市内で生活が完結しない都市像が導きだされた。(4) 都市集約化を図る場合、形成する拠点は8つの視点のQOLを達成する魅力的な生活空間であ

る必要がある。(5) すべての地区を存続させることは、除雪・買い物・医療等のサービスの継続が難しく、QOLを達成していくことが困難である。(6) 夕張市市街地を集約する過程において、残された地区で生活する住民のQOLを達成するために、各地区をつなぐ交通手段を充実させることが重要である。

【補注】1)「夕張市史」、夕張市役所 2)夕張再生市民会議広報誌「はつとゆうばり」/夕張市広報誌「広報ゆうばり」 3)「夕張再生市民アンケート調査報告書」(市民の生活実態に関する調査)、夕張再生市民会議 4)ヒアリング調査概要 日程：2010年8月30日～2010年10月19日 5) 2010年10月住民基本台帳登録者数 6) 人口問題研究所推計値

分類	清水沢拠点型		ライン状集約型		地区内集約型		現状維持	
	①拠点形成+移住促進型	②拠点形成+交通整備型	③広域連携型	④地区間相互依存型	⑤地区内自立型			
該当者	本④ 若④ 真④	本④ 若④ 真④ 沼④ 紅葉④	若④ 沼④ 紅葉④	本④ 若④ 沼④ 紅葉④	本④ 若④ 沼④ 紅葉④	本④ 若④ 沼④ 紅葉④	何も手を加えない場合	
都市構造								
	地区	医療、教育、商業、余暇、経済の拠点形成 本若沼真現維持	医療、教育、商業、余暇、経済の拠点形成 本若沼真現維持	沼真地域内集約 沼真現維持	本若沼真地域内集約 地区内施設の維持・整備 沼真現維持	本若沼真真現地域内集約 施設の維持・整備/ 既存民間サービス展開	凡例 ●: 医療、教育、商業、余暇、経済 ○: 拠点の形成+新規住宅整備 ○: 現維持 ○: 地区内集約 ○: 移住 ○: 地区内集約+生活基盤整備 ○: 地区内集約+既存民間サービス展開 ○: 施設移転 ○: 居住者移転 ○: 施設と居住者移転 ○: 公共交通充実 ○: 既存民間サービス展開 ○: 公共交通充実+民間展開	
生活像	徒歩圏内で便利な生活 本若沼真現自然移住しながら、民間サービスを利用して清水沢と行き来する生活	徒歩圏内で便利な生活 本若沼真現居住する地区に住み続けながら公共交通を利用して清水沢と行き来する生活	若沼真徒歩圏内で最低限の日常生活/公共交通で他の都市と行き来して地区内では不十分な通院や買い物を生活	本若沼真徒歩圏内で最低限の日常生活/公共交通で市内の地区を行き来して地区内では不十分な買い物や通院を生活	本若沼真徒歩圏内で最低限の日常生活/民間サービスを利用して、地区内では不十分な通院や買い物を生活			
	方法	市立診療所移転、介護付き集合住宅整備	市立診療所移転、介護付き集合住宅整備	市立診療所移転、介護付き集合住宅整備	市立診療所移転、介護付き集合住宅整備	市立診療所移転、介護付き集合住宅整備		
医療福祉	本若沼真現民間移転利用 日常的に高度な医療を受けられる/徒歩圏内の通院可能	公共交通充実 日常的に高度な医療を受けられる/公共交通で自力通院可能 徒歩圏内の通院可能	公共交通充実 日常的に高度な医療を受けられる/公共交通で自力通院可能	公共交通充実 日常的に高度な医療を受けられる/公共交通で自力通院可能	公共交通充実 日常的に高度な医療を受けられる/公共交通で自力通院可能	公共交通充実 日常的に高度な医療を受けられる/公共交通で自力通院可能	医療サービスが十分に受けられない住民の発生 医療体制に不安を感じる 住民の市外への転出が増加	
	方法	小・中・高校の連携 学習室、児童館、図書館、体育館、保育施設の一時的整備	公共交通充実 日常的に高度な医療を受けられる/公共交通で自力通院可能	公共交通充実 日常的に高度な医療を受けられる/公共交通で自力通院可能	公共交通充実 日常的に高度な医療を受けられる/公共交通で自力通院可能	公共交通充実 日常的に高度な医療を受けられる/公共交通で自力通院可能	公共交通充実 日常的に高度な医療を受けられる/公共交通で自力通院可能	
教育	市役所移転、大規模商業施設立地 徒歩圏内で安価で良質な商品を手入れ可能/徒歩圏内で様々な日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる		
	方法	市役所移転、大規模商業施設立地 公共交通充実	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	
利便性	市役所移転、大規模商業施設立地 公共交通充実	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	利便性の高い市外へ転出者が増加	
	方法	市役所移転、大規模商業施設立地 公共交通充実	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	
余暇	市役所移転、大規模商業施設立地 公共交通充実	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	高齢者のひきこもり増加 娯楽施設のある市外への転出者が増加	
	方法	市役所移転、大規模商業施設立地 公共交通充実	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	
住環境	市役所移転、大規模商業施設立地 公共交通充実	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	空家の増加による治安や景観の悪化 公営住宅の老朽化による、居住希望者に対する住宅の不足	
	方法	市役所移転、大規模商業施設立地 公共交通充実	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	
経済	市役所移転、大規模商業施設立地 公共交通充実	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	雇用の減少による、労働世代人口の流出 地域経済の衰退	
	方法	市役所移転、大規模商業施設立地 公共交通充実	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	
コミュニティ	市役所移転、大規模商業施設立地 公共交通充実	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	地域コミュニティの崩壊 孤独死の増加	
	方法	市役所移転、大規模商業施設立地 公共交通充実	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	
地域性	市役所移転、大規模商業施設立地 公共交通充実	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	集落の消滅 地域文化の喪失 自然破壊	
	方法	市役所移転、大規模商業施設立地 公共交通充実	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	
利点/欠点/課題	利点>拠点が明確になることにより、生活の利便性が高くなること共に投資しやすい。 欠点>それぞれの地区内での生活は自動車に乗ることが不可欠。QOLの担保が困難。 実現へ向けた課題>各地区の住民の合意形成が最も困難。形成する拠点が魅力的な生活空間でなければ都市像の共有が困難。	利点>地区に住み続けながら便利な生活が可能のため、最もQOLを担保可能。 欠点>公共交通の整備が必要。移動に関する身体的、時間的、経済的負担が大。 実現へ向けた課題>公共だけでなく民間サービスをコントロールし、小回りのきく交通サービスを提供すると、拠点がさらに向上。	利点>高度なサービスを市外に求める考え方は、現在の生活実態に最も即した都市構造。 欠点>市外の施設での買い物や通院による消費活動により、市内の購買力が低下。 実現へ向けた課題>紅葉山・清水沢・若菜の、交通利便性以外、小回りのきく交通サービスを確保すれば都市像の共有が困難。	利点>ライン上の集約で、市内の公共交通体系を効率的な整備が可能。多くの地区を維持が可能。 欠点>移動に関する身体的、時間的、経済的負担が大。地区内で大規模施設の整備が困難。 実現へ向けた課題>真谷地・南部地域から移住する場合の合意形成が困難。	利点>すべての地区の存続が可能。近所付き合いを維持しながら徒歩圏内で日常生活が可能。 欠点>各地区での買い物や医療サービスの整備が困難。除雪サービスの維持が困難。 実現へ向けた課題>民間の買い物や医療等日常生活の多くを民間に依存。時系列で他のパターンへの移行が必要。			集約化を行わない場合、全ての地区でQOLを達成することが困難になる
	方法	市役所移転、大規模商業施設立地 公共交通充実	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	公共交通充実 清水沢で安価で良質な商品を手入れ可能/清水沢で日用品の用事を済ませられる	

図3 夕張市住民の生活意向に基づいた都市像の類型化

* 北海道大学大学院 修士課程
** 北海道大学 教授 工博
*** 株式会社 ドーコン 工修

* Graduate Student, Graduate School of Eng., Hokkaido Univ.
** Professor, Hokkaido Univ., Dr. Eng
*** Docon Ltd., M. Eng..